

癒しの旅先案内人による 森林セラピー紹介

自然・人との出会いを楽しむ

福岡県で初めて八女市とともに「森林セラピー基地」として認定を受けたうきは市。「森林セラピー」って？

森のかおり・木々の揺れが作り出す波動等・・・森の持つ力が私たちの体内に効果的な反応を示すことが科学的に証明されたもの。木立の中での散歩や山に出かけ「きもちんよか～」と感じた方は、数多いと思う。

手の届くところに森がある。いつもこの地で生活をしていると当たり前の風景である。しかし、生活から離れ、ゆっくりゆっくりこの中を歩く・あるく。(散策)木立の中で寝転ぶ。(安息)今まで見えなかった木々の揺れ、木漏れ日等々自然が優しく包んでくれ自然との一体感が生まれ心休まる。

「あらっ」「えーっ」「楽しい～」「癒される～」・・・の声に楽しみ元気をもらっている。

これからも、四季によって変化する風、光、森の色、姿等「自然と人との出会い」を楽しんでいきたい。『印象深い体験より』

一組の中年の夫妻を案内。ヤッホー広場でゆっくりと目隠しを取り棚田を見下ろす。突然彼女の目からポロポロ涙が落ちた。棚田にはしっかりと根付いた稲の柔らかい緑。キラキラ光る水面には山影。情景の美しさには感動したという。

また、小学生の子どもたちは「オタマジャクシ」や絶滅危惧種の「アカハライモリ」等に大興奮。静かな棚田に子どもたちの歓声が響きわたりエネルギーをもらう。



癒しの旅先案内人 諫山千沙美



誘致企業「森永食研(株)うきは工場」完成

医療・介護・学校施設等への給食サービスを展開する森永食研株式会社(大分市)のうきは工場が三春工業団地に完成し、7月8日工場見学会と落成式典が開催されました。

九州一円への事業展開が期待されます。



「うきはレインボーファーム」で収穫体験

7月12日、新規就農者の研修施設「うきはレインボーファーム」(福富にあるトマトハウス)で、農業用施設で働きたい人にむけて、トマトの収穫体験が行われました。写真=研修生(右)の説明により、トマトの収穫を体験



「五庄屋」の御子孫から、案内看板などを受贈

江戸時代、大石長野水道を築いた五庄屋の一人、栗林次兵衛の子孫 栗林辰彦さん(北九州市)から7月26日、その歴史を伝える看板等が五庄屋追遠会(中川幸夫会長、左端)に贈られました。中央=辰彦氏長女 実穂さん



旧保育所を改装した「巨瀬のふるさと館」完成

地域振興の拠点として、旧妹川保育所を改装した「巨瀬のふるさと館」の竣工式が、7月15日開催されました。地元有志による巨瀬のふるさと振興会(堀江幸彦会長)が運営していきます。写真=テープカット